

町民まちづくり提案書

令和 4年 11月16日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	美瑛駅前足湯
2 提案の理由 提案を考えたいきっかけ 提案のことが必要な理由	<ul style="list-style-type: none">・冬は白金温泉に行くのに一苦労→初めて来る観光客にとっては大変・気軽に行ける場所で、お試し気分で行ける温泉がほしい。待っている合間、ちょっと白金の湯を体験したい→ガソリン代を払ったりして、白金に行かなくても300円で体験できる足湯を楽しみながら美瑛の景色、町並みを見ることができる。 <h2>関係人口を増やす</h2>
3 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所、概算予算額などできるだけ詳細に記入してください。) 考えたことを箇条書きで。わかりやすくまとめる。	<ul style="list-style-type: none">・対象者は町民、観光客。・実施期間は年中いつでも・概算予算額は660万円 <p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none">工事：500万円美瑛軟石：100万円ホームページ作成：20万円警備など：40万円 <ul style="list-style-type: none">・駅前の「こいや」というお店が移転したため、(栄町1丁目2-25)に建設・町民も観光客も一人300円・給料は1時間平均900円
4 事業の効果 この提案を実施するといいこと、よくなることを熱く！	<ul style="list-style-type: none">・白金の湯は良い！と思ってもらえたと関係人口が増え、また来てもらえる、白金温泉に行ってもらえる。・白金温泉を始めとした美瑛の観光名所にも立ち寄ってもらえる。・JRを待っている間、誰かを待っている合間など足湯に気軽に立ち寄ってもらう→白金温泉の良さ、美瑛の良さを知ってもらえる。白金っていいな。また今度来よう月

※補足資料（収支予算書、写真、類似企画書、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書

令和4年11月16日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	水遊び場の設置について
2 提案の理由 提案を考えたきっかけ 提案のことが必要な理由	今、美瑛町にはわいわいプールなどの屋内で遊ぶところはあるが、外で水遊びをするところは少なかったり、衛生面があまり良くないところが多かったりする。そのため美瑛町を出て、遊びに行かないといけない。小さい子供からお年寄りまで暑いなかでも安心して、外で遊べるようにしたい。
3 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所、概算予算額などできるだけ詳細に記入してください。) 考えたことを箇条書きで。わかりやすくまとめる。	対象者 子供からお年寄りまで 実施場所 公園やキャンプ場 既算予算額 水遊び設置に1000万～3000万 管理→年間3000万 実施期間 ・準備期間に2～3年 ・利用期間は6月下旬～9月上旬 ・利用時間は9時～17時まで 共催や後援 ・共催は美瑛自然の村キャンプ場や国設白金野営場など ・後援は役場 その他 公園は無料で利用できる。 キャンプ場は、キャンプ場の利用料金に上乗せしてもらう。大人は200円、中学生以下(子供)は100円 水遊びの道具は置かない。代わりに噴水を設置する。 水着ではなく服でも遊ぶことができる。 冬は、閉鎖する。
4 事業の効果 この提案を実施するといいこと、よくなることを熱く！	水遊び場を設置することで安心して楽しく遊べるようになる。 子育てのしやすい町になり、美瑛に移住してくる人が増えたり、遊びに来たりする人も増えたりする。

※補足資料(収支予算書、写真、類似企画書、パンフレットなど)があれば添付してください。

町民まちづくり提案書

令和4年11月16日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	ハーバリウムの写真体験
2 提案の理由	<ul style="list-style-type: none">・住民や観光客を増やしながら、この街に住みたく感じさせ、楽しい旅行や、体験にするための企画。・人々の笑顔を増やすため!!・30分から1時間でできてやりやすい!!
3 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所、概算予算額などできるだけ詳細に記入してください。)	<p>【体験時間】 30分～1時間</p> <p>【ハーバリウムの作り方】 瓶やペットボトルに花を入れて専用のオイルやベビーオイルを入れる。</p> <p>【開催時期・回数】 一つの季節に一回行う。 春の真ん中に一回 夏の最後に一回 秋の真ん中に一回 冬の真ん中に一回</p> <p>【実施場所】 ふれあい館ラヴニール (青い池をイメージしたオイルをお土産とする)</p> <p>【季節に合わせてツリー飾りをするときの予算】 ツリー飾り、ライトの予算→500個15万円 (ハーバリウム瓶の予算はペットボトルを用意するのなし)</p> <p>【コンセプト】 観光客、子供からお年寄りまで誰でもできる。</p>
4 事業の効果	美瑛に来た観光客に美瑛のことを知ってもらって楽しんでもらうため。 観光客だけでなく、美瑛に住んでいる町民もハーバリウム体験で楽しんでもらうこと。 笑顔を増やしたいから。

※補足資料 (収支予算書、写真、類似企画書、パンフレットなど) があれば添付してください。

町民まちづくり提案書

令和4年11月16日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	コスプレヘルシーマラソン
2 提案の理由	<p>きっかけ 自分がコロナ禍で子供や大人が面白楽しくできることが減ってきたと思って若者や大人を楽しませたいと思ったから。</p> <p>提案理由 今の美瑛の総人口は9,636人だが、過去最高人口は2万人を超えていた。そこで、美瑛でやっているヘルシーマラソンを活用し、コスプレヘルシーマラソンにして、コスプレイヤーや観光客、美瑛に住んでいる人、その他の人が美瑛を好きになってくれたり、大人や子供が参加しやすくなりコロナ禍でも楽しむことが理由。</p>
3 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所、概算予算額などできるだけ詳細に記入してください。)	<p>事業対象者 観光客 町民 コスプレが好きな人 運動が好きな人</p> <p>事業実施期間 ヘルシーマラソンに関わる人 企画のポスターを作るのが2週間(2人) 宣伝「インターネット」→12ヶ月 コスプレマラソン準備→5ヶ月前 コスプレヘルシーマラソンを開催する5ヶ月前に宣伝 (インターネット上)</p> <p>この企画に必要な人員(共催) ・イベントに関わる人(イベントスタッフ) ・インターネットで宣伝する人3人 ・ポスターを書く人 ・商工会</p> <p>コスプレマラソンの企画内 美瑛の観光地ぜるぶの丘をカメラ、スマホを使って写真で撮る。 (スマホ貸出しもできる)</p> <p>実施場所(コース) ぜるぶの丘～美瑛駅 まで</p> <p>協力してくれるお店 選果工房 役場 ポスターは美瑛の役場に貼る予定</p> <p>参加料金 一般1500円 中学生1000円 小学生800円親子ペア2000円 コスプレの費用があるのでヘルシーマラソンより参加料金を安くしている。</p>

	<p>この事業の予算額 ウェブインターネット広告費1万～5万 スマホ1日貸出料金 1人250円(人数分) 景品用のお金→ 3万 景品はダイスミルクや枝豆、とうもろこしの加工食品を プレゼントします。3位までの人はホームページで写真付きで紹介したい と思っています。</p>
<p>4 事業の効果</p>	<p>美瑛の良いところ、もしくは好きなどが知られて美瑛に観光客や美瑛の 人口が増える。それに、この企画が子供も大人もどっちも楽しめると言う ことは家族連れも来ると言うこと！！そしたらさらに美瑛に来る人が多く なること間違いなし！！だからこそこの企画をやりたい！</p>

※補足資料（収支予算書、写真、類似企画書、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書

令和4年11月16日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	料理コンテスト
2 提案の理由	観光客や移住してきた人などに、美瑛の野菜などの美味しさを知ってもらい、美瑛の魅力を知ってもらうため。 料理コンテストを行うと美瑛の活性化や美瑛のことをもっと知ってもらったりできるため。
3 事業の内容	<p>美瑛のお祭りで実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火祭り 7月下旬 ・ドカンと農業祭り 8月中旬 ・出会いふれあい祭り 9月上旬 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客 ・移住してきた人 ・町民 ・農家さん <p>費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はねひん 500円分 ・コンロ 8940円 ・野菜の詰め合わせ 500円分 ・ポスター印刷 4万円 <p style="text-align: right;">合計 49940円</p> <p>ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子ペア、小学生、中高生、素人=45分 ・スイーツ部門=45分 焼くスイーツNG ⇒参加者には事前に決めたテーマとなる食材を伝える。 <p>人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実食する人→5人（美瑛に料理店がある人） ・司会者→1人（役場で盛り上げ上手な人） ・役場→5人 <p>共済後援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA→はねひん譲ってもらう ・役場 ・JA <p>部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美瑛にお店がある人 ・親子ペア、小学生、中学生、高校生、素人、スイーツ部門 <p>取り組み法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテスト2ヶ月～3ヶ月までSNSやポスター、広報で参加する人を募集する。 ・作る人は事前（約1ヵ月前）に使う野菜の種類を伝える。 <p>使う野菜</p> <p style="text-align: center;">アスパラ、トマト、かぼちゃ、玉ねぎ、ゆりね、スイートコーン</p>
4	美瑛の活性化、美瑛のことをもっと知ってもらうための1番の狙いです。移住してきた人などに「美瑛の野菜はこんなに美味しいんだ」ということを料理コンテストで知ってもらい、それをきっかけに美瑛の住民の数が増えたりするとおもいます！なのでこの企画をやりたいです！

※補足資料（収支予算書、写真、類似企画書、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書

令和 年 月 日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	農産物親子マルシェ
2 提案の理由 提案を考えたきっかけ 提案のことが必要な理由	・人口増加や農産物のブランド化をすすめるため ・地域の魅力、美味しい農産物が採れることを伝える ・生産者こだわりの農産物を町民や町民以外の人にも食べてもらい、口コミで美瑛を広める
3 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所、概算予算額などできるだけ詳細に記入してください。) 考えたことを箇条書きで。わかりやすくまとめる。	[対象者] ・出店者 ・来場者(親子が中心) [実施場所] ・美瑛駅前広場 [共催・後援] ・共催は美瑛町(企画実施の場所が美瑛駅前広場のため美瑛町) ・後援は出店者である農家さん [実施期間・準備期間] ・8月前半(夏休み期間のため)、9月後半(3連休が多いため) ・1年(準備期間) [予算] ・料理の原価⇒50~300円(子供にも買える値段にしたいため) ・テント代、場所代⇒0円(美瑛町と共催のため) [広告] ・参加者にやってもらう⇒SNSの活用 ・参加者にマルシェの様子を撮り、SNSに投稿してもらう →無料券が貰える(主催者と参加者にメリットがある) [取組方法] ・美瑛の農産物をテントで出してお客さんに買ってもらう (コミュニケーションをとることで安心して料理を買ってもらう) [子供向けのイベント] ・スタンプラリーの実施 ・スタンプが貯まる→野菜詰め放題の参加券

<p>4 事業の効果</p> <p>この提案を実施するといいこと、よくなることを熱く！</p>	<ul style="list-style-type: none">・人口増加のきっかけをつくる・農産物のブランド化をすすめる・美瑛を広めることのきっかけになる・ふるさと納税の返礼品で農産物が少なく、実際に美瑛に来てマルシェで買ってもら
---	---

※補足資料（収支予算書、写真、類似企画書、パンフレットなど）があれば添付してください。